

平成 19 年 9 月 25 日

各位

会 社 名 株式会社ラック
代 表 者 名 代表取締役社長 高梨 輝彦
(JASDAQ・コード 4359)

会 社 名 エー・アンド・アイ システム株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 牧野 敏夫
(Hercules・コード 4773)

ジャスダック証券取引所における「上場猶予期間入りが見込まれる銘柄」の解除のお知らせ

株式会社ラック（本社：東京都港区 代表者：高梨 輝彦 以下「LAC」）とエー・アンド・アイ システム株式会社（本社：東京都中央区 代表者：牧野敏夫 以下「A&I」）が共同株式移転により設立する予定の持株会社であるラックホールディングス株式会社（本社：東京都港区 代表者：三柴 元 証券コード：3857）の株式は、ジャスダック証券取引所により、「合併等による実質的存続性の喪失に係る猶予期間入りが見込まれる銘柄」の指定を受けておりましたが、本日付で同銘柄から解除されましたことをごお知らせいたします。

LAC と A&I は、平成 19 年 4 月 20 日付けで経営統合に関して株式移転契約を締結し、当該持株会社をジャスダック証券取引所および大阪証券取引所へラクレスの両市場に上場申請することを公表しておりました。

上記公表を受けて、ジャスダック証券取引所は、同市場に上場していない A&I が LAC よりも総資産、売上高、経常利益などにおいて規模が大きい等の事由により、当該持株会社において LAC が実質的な存続会社ではないと判断し、持株会社の設立予定日（上場予定日）である平成 19 年 10 月 1 日から、持株会社を新規上場審査に準じた審査を受けるための「上場猶予期間入りが見込まれる銘柄」に指定いたしました。

A&I は、ジャスダック証券取引所において新規上場審査に準じた審査の適合に向け対応を進めた結果、本日、同取引所より A&I が当該審査に適合した旨発表があり、合わせて持株会社であるラックホールディングス株式会社は、「上場猶予期間入りが見込まれる銘柄」の指定から解除されることが発表されました。

ラックホールディングスグループは、経営統合によるシナジーの実現、企業価値の向上に向けて、全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援賜りたくよろしくお願い申し上げます。

以上

<本件に関するお問合せ先>

株式会社ラック	社長室 室長	梅田道幸	TEL:03-5537-2600
エー・アンド・アイ システム株式会社	広報ファンクションマネージャー	山崎秀成	TEL:03-5640-6900